

平成27年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	離散構造処理系の基盤アルゴリズムの研究
研究代表者	湊 真一（北海道大学・大学院情報科学研究科・教授）
研究期間	平成27年度～平成31年度
審査結果の所見	<p>応募者の離散構造処理系の基礎理論についてのこれまでの研究業績は国際的にも高い評価を受けており、今後も当該分野の研究発展は情報学、工学、数学の分野のみならず、生命科学や社会工学などの分野においても影響を与える重要なものである。応募者は、離散構造処理系の核となる組合せ理論の基盤アルゴリズムに関する研究で世界でも有数の研究業績を上げており、本研究を遂行し、十分な研究成果を上げることが期待できる。一部、研究の Art 層については、他の研究プロジェクトとの成果の切り分けについて懸念する意見もあったが、本研究を推進することにより、当該分野の研究の促進につながるため、基盤研究（S）として推進することが適当と判断した。</p>